



第1回進路希望調査・家庭学習時間調査

以下の2つのグラフは、4月に行われた第1回進路希望調査と家庭学習調査の結果です。

【進路希望調査について】

- 1年生に未定者が多いようです。高卒就職では選べる職種が限られること、今年の4月から高等教育の修学支援新制度が始まったことなども踏まえつつ、**進学の方で進路志望を検討してみましょう。**進路選択の幅が広がります。
- 学年が上がるにつれて、専門学校希望者が増える傾向が見られます。専門学校は、学びの内容とその後の職業が直結するだけに、慎重な判断が求められます。**職業に対する憧れだけで進学した人は、あとになって現実を知り、後悔することが多いようです。**実際にその職業について長期的なビジョンで、待遇面も含めた現場のリアルな情報を収集した上で、自分が長く働けるかどうかをシビアに判断すべきでしょう。「**とりえず専門学校で**」という消極的な理由で進路を決めることにならないよう、**1～2年の進学志望者は勉学に励みましょう。**
- 3年生の皆さんは面談を通して、志望校や志望企業を確定させていく段階に入りました。自分の進路について「本当にこれでいいのだろうか」と不安に思っている3年生もいると思いますが、あくまでも現時点での進路志望は「仮決定のもの」と、ある程度の柔軟性を持たせて考え、合格に向けたアクションをすることが大切です。「個人のキャリアの8割は本人の意思とは別の、予想していない偶然によって決定される」という考え方もあります（計画的偶発性理論）。進路選択に影響を与えるような「偶然」をただ待つのではなく、自ら創り出せるように積極的にイベントに参加したり、本を読んだり、情報収集したりなど、アクティブに活動することで進路志望を明確化させてください。3年生は立ち止まらずに計画的に受験対策に取り組みましょう。

【家庭学習時間調査について】

- どの学年も、「30分以上1時間未満」という人が多いようです。学習習慣は、付けようと思ってすぐ付くものではありません。自分に厳しく、毎日の目標を持って取り組むことが重要となります。まずは、毎日やるべきことを決めて習慣づけましょう。そして、**家庭学習時間の目安としてよく言われるのが、「学年+1」。**1年生は1日平均2時間、2年生は3時間、3年生は4時間とされています。自分の学習時間と見比べて、どれくらい足りないか確認しましょう。

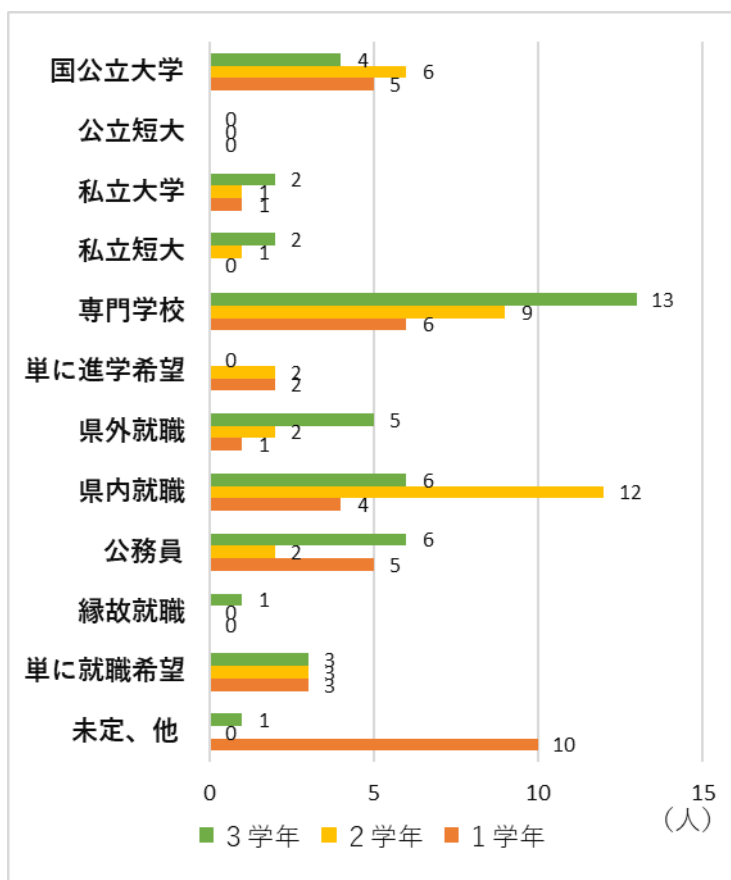


図1 進路希望調査結果(令和2年4月)

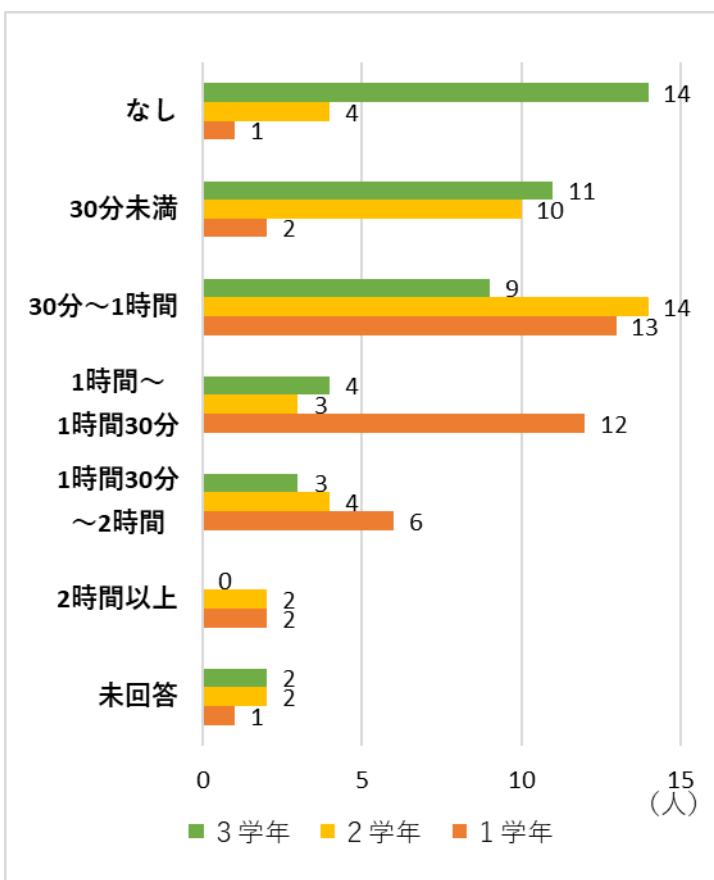


図2 家庭学習時間調査結果(令和2年4月)

令和元年度 進路実績



- 【国立大学】 福島大学人文社会学部経済経営学科 北海道教育大学釧路校教育学部
- 【私立大学】 関東学園大学経済学部経済学科 八戸学院大学健康医療学部看護学科
青森中央学院大学看護学部看護学科 函館大学商学部商学科
- 【短期大学】 青森明の星短期大学子ども福祉未来科 青森中央短期大学幼児保育学科
- 【専門学校】 おだわら看護専門学校看護学科 東北歯科技工専門学校
八戸看護専門学校看護学科(2名) 仙台医健こども・スポーツ専門学校理学療法学科
函館市医師会専門学校作業療法科 日本工学院八王子専門学校情報処理科
八戸工科学院自動車システム工学科 東放学園専門学校放送技術科
函館短期大学附設調理製菓専門学校調理師科(2名) 同 製菓衛生師科
北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ調理科 同 高度調理科
札幌ベルエポック製菓調理専門学校製菓・製パン・ショコラ科
窪田理容美容専門学校美容学科(2名) 八戸理美容専門学校美容学科
学校法人パリ美容国際学園パリ総合美容専門学校総合美容科
岩谷学園アーティストックB横浜美容専門学校ビューティースタylist科
青森県ビューティー&メディカル専門学校美容科
仙台大原簿記情報公務員専門学校 大原簿記公務員情報医療専門学校函館校医療事務系
学校法人専門学校東洋美術学校夜間部グラフィックデザイン学科
- 【公務員】 国家公務員一般職(国土交通省関東地方整備局) 青森県警察
海上自衛隊一般曹候補生 大間町役場臨時職員
- 【県内就職】 日本郵便株式会社東北支社 株式会社JPビジネスサービス 丸大サクラ井薬局(ハッピードラッグ)
TBCグループ株式会社 佐井村漁業協同組合 船水電機株式会社 社会福祉法人 三恵会
大間町老人福祉施設くろまつ
- 【県外就職】 第一貨物株式会社 株式会社マエザワフーズ 株式会社キタセキ(2名) ディースタANDARD株式会社
交新建設株式会社

昨年度卒業生の進路は進学60.3%、就職37.7%の内訳となりました。

大学進学者は国公大学に2名合格、1人は一般入試での合格ということで、本校では10年ぶりの快挙でした。へき地教育のあり方に強い関心を持ち、「へき地教育研究センター」を有する北海道の国立大学へ進んだ生徒、大学在学中の首都圏でのインターンを視野に入れ関東の私立大学に進んだ生徒など、それぞれにビジョンや夢がありました。

公務員はコツコツと試験勉強を重ねた生徒が国家公務員や青森県警、海上自衛隊に合格しました。国家公務員に合格した生徒は日本の中核である関東の大河川・幹線道路の管理に関わる事務処理に携わり、国民の命を守り、日本経済を回すことに貢献しています。

現役生の皆さんも、スムーズに進路決定し、高校卒業後の輝かしいスタートを切れるよう、今、確かに努力しましょう。

3学年 進路別ガイダンスを実施しました



4月10日(金)、13日(月)の放課後、3学年を対象に進路ガイダンスを行いました。これからのスケジュールの確認の他、受験制度、学校選びや会社選びの注意点について、進路指導部の担当者から情報提供しました。

大学・短大ガイダンスでは、生徒自身が進路活動に関する現状チェックを行い、早急に取り組むべきことを各自整理しました。

進学組は自分の評定平均や全国偏差値、受験科目を把握できていない生徒が多く、家庭学習も全然足りていないという印象です。

3年生は困難から逃げず、「困難があるからこそやりがいや価値がある」と捉えるマインドセットが必要です。

学年全体で「挑む」雰囲気を作ろう！



臨時休校を上手に活用して、教科学習・進路活動を充実させよう